

## 舗装用骨材資源の有効利用に関する研究 研究成果報告会のご案内

主 催：新都市社会技術融合創造研究会「舗装用骨材資源の有効利用に関する研究」プロジェクト  
(プロジェクトリーダー：大阪市立大学名誉教授 山田 優)

日 時：平成23年8月10日(水) 13:15～17:30

会 場：大阪合同庁舎 第1号館第1別館2階 大会議室  
〒540-8586 大阪市中央区大手町1-5-44

定 員：150名

参加費：無料

プログラム：

司 会	(近畿大学理工学部講師 麓 隆行)
13:15～13:20 開会の挨拶	(研究会委員長 京都大学理事 副学長 大西有三)
13:20～13:30 研究プロジェクトの概要	(大阪市立大学名誉教授 山田 優)
13:30～13:50 排水性舗装・各種環境舗装のリサイクルについての検討	(大林道路㈱ 有賀公則)
13:50～14:10 鉄鋼スラグのアスファルト混合物用骨材としての検討	(鉄鋼スラグ協会 浜崎拓司)
14:10～14:30 ごみ熔融スラグのアスファルト混合物用骨材としての検討	(奥村組土木興業㈱ 五反田宏幸)
14:30～14:45 コンクリート再生細骨材のアスファルト混合物用骨材としての検討	(日本道路㈱ 小宮正俊)
14:45～15:10 ダム堆積土砂の舗装用骨材資源としての検討	(大成ロテック㈱ 瀧口 高) (住友大阪セメント㈱ 前田恵佑)
15:10～15:25 (休憩)	
15:25～15:40 砕石粉のアスファルト混合物用フィラーとしての検討	(奥村組土木興業㈱ 五反田宏幸)
15:40～15:55 各種副産物骨材を利用しやすくするための改質アスファルトの検討	(昭和瀝青工業㈱ 児嶋輝栄)
15:55～16:15 コンクリート舗装の普及と再生骨材・砕石粉等の有効利用についての検討	(鹿島道路㈱ 田中耕作)
16:15～16:30 国道28号における試験施工の概要	(大林道路㈱ 有賀公則)
16:30～16:45 国道28号における試験施工追跡調査の概要と結果	(近畿地方整備局 近畿技術事務所 近藤康由)
16:45～17:00 河川堤防における試験施工と追跡調査の概要	(世紀東急工業㈱ 鈴木 徹)
17:00～17:10 研究成果のまとめと今後の課題	(大阪市立大学名誉教授 山田 優)
17:10～17:25 質疑応答	
17:25～17:30 閉会の挨拶	(研究会副委員長 近畿地方整備局 道路部長 茅野牧夫)

※プログラムの内容は一部変更する場合がございます。当日の資料配付は行いませんので、  
下記 URL よりダウンロードのうえ資料をご持参下さい。(資料は7月20日以降、順次掲載いたします)

<http://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/project15.html>

※本報告会は、CPDS(施工管理技士会)の認定プログラムとなる予定です。(申請中)

申込方法：参加の申込は、会社名・所属、申込代表者、所属、連絡先、および参加者氏名(フリガナ)等を明記のうえ、  
下記の E-mail アドレスまたは FAX へお申込み下さい。奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。  
(申込書ファイルは上記 URL からダウンロードできます)

申 込 先：大林道路株式会社 有賀 E-mail: [kiminori-ariga@obayashi-road.co.jp](mailto:kiminori-ariga@obayashi-road.co.jp) FAX: 06-6360-7120

申込期限：平成23年8月1日(月) 17:00(定員になり次第締め切らせていただきます)

案内地図：



地下鉄谷町線天満橋駅3番出口より徒歩2分  
(合同庁舎第1号館横をまわり第1別館2階へお越し下さい)